

言語教育研究センター日本語嘱託講師公募について

上智大学言語教育研究センターは下記の要領により、日本語嘱託講師の公募を行います。

記

1. 職種:嘱託講師

(契約は1年毎の更新とし、最長の雇用契約の期間は3年とする。本学が必要と認めた場合は、2年までの延長を認め、雇用契約の期間を最長5年までとする。)

2. 募集人数:1名

3. 採用予定日:2026年9月21日

4. 担当分野:語学科目としての日本語教育

5. 担当予定科目等:

(1) 言語教育研究センター開講日本語科目 ※週8コマ程度を担当する(1コマ=100分)

(2) コーディネーターまたはコーディネーター補佐として、コースを取りまとめる。

(3) センター、大学運営およびカリキュラムにかかわる業務を行う。

*変更の範囲:法人の定める業務

6. 勤務地:上智大学 四谷キャンパス (東京都千代田区)

*変更の範囲:法人の定めるキャンパス

7. 応募資格:(以下のすべての条件を満たしていること)

(1) キリスト教(カトリック)を基盤とする上智大学の建学の理念と教育精神に理解のあること

(2) 言語学もしくは日本語教育関連分野で修士号以上の学位を有していること

(3) 英語を媒介語とする大学の日本語教育機関における日本語教育の経験(TAは除く)が3年以上あること
(コーディネートの経験があれば、なお望ましい)

(4) 英語運用能力(学生相談等、授業内外の業務を英語で対応できるレベル)を有していること

(5) 研究に意欲がある方(提出書類として、2点以上の論文または著書の提出を求める)

(6) センター運営・入学試験関連業務に積極的であり、その他、大学が必要とする業務を担っていただける方

8. 給与・待遇等:給与等の待遇は、上智学院規程に基づく。その他、赴任旅費、研究費の支給あり。

9. 手当: 通勤手当、住居手当、家族手当、期末手当等あり。

10. 提出書類:

(1) 履歴書・業績一覧

(2) 最終学歴を証明する書類(学位記の写し等)

(3) 推薦状2通(自由形式、言語教育研究センター長宛、公募開始後の日付の記載必須、PDF化すること)

(4) 本学の日本語教育に対する抱負を述べたエッセイ(A4用紙、1200字)

(5) 日本語教授歴一覧(書式自由。担当レベル、内容、使用教材などを詳細に記したもの)

(6) 研究業績として、主な論文または著書を2点以上、3点まで

※(1)は、本学指定の様式をダウンロードすること。

2026年5月8日

※(3)の推薦状は推薦者が下記提出先(10.の書類提出先参照)に直接メール送付すること。

なお、その際のメールのタイトルは「**推薦状 2026 日本語嘱託講師公募(応募者氏名)**」とすること。

※その他全ての提出書類はPDF化し、下記を参考にファイル名をつけ、11. 書類提出先のアドレスにメール添付して送付すること。なお、送付時のメールタイトルは「**2026 日本語嘱託講師公募(応募者氏名)**」とすること。

ファイル名(例):

上智花子_1 履歴書・業績一覧.pdf

上智花子_2 学位記.pdf

上智花子_4 エッセイ.pdf

上智花子_5 日本語教授歴一覧.pdf

上智花子_6 研究業績_1.pdf

上智花子_6 研究業績_2.pdf

上智花子_6 研究業績_3.pdf

※すべての提出書類は返却しません。

※提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護法に基づいて適正に取り扱います。

11. 書類提出先: cler_application-co@sophia.ac.jp

12. 応募期限:**2026年6月16日(火)午前9時メール必着** (メール添付提出のみ可。郵送、持込み等は不可。)

13. 選考方法:

1次選考: 書類審査

2次選考: 面接

1次選考通過者には、**2026年7月4日(土)**に上智大学四谷キャンパスで実施する面接にお越しいただきます。

当該面接にお越しになれない方は本選考の対象外となります。

時間・場所等詳細については、1次選考通過者へ個別に連絡します。

※1次選考通過者は、面接までに学部卒業以降全ての学位記の写しをメール添付にて提出していただきます。

※選考結果は、決定次第メール通知します。

14. 問い合わせ先: 言語教育研究センター 日本語主任 峯 布由紀(みね ふゆき)

Mail: fuyuki@sophia.ac.jp ※電話による問い合わせは受け付けておりません。

以上